

## 新刊紹介

第 29 卷 第 12 號 昭和 11 年 12 月

## 土の力学

工学博士 山口 昇著

昭. 11. 10. 岩波全書, 0.8 円, 小四六版, 193 頁

1910 年米國土木学会 (A.S.C.E.) に土の委員会が設けられ、続いて 1914 年瑞典國有鉄道から土の委員会の報告書が発行された頃を契機として、クーロム、ランキンの所謂古典土圧論乃至粉体として概念付けられて来た土の材料力学的性質は種々なる角度から新しく検討され始めた。土の物理的性質と力学的性質、及それらの間の相關關係、粘着力の考慮と曲面滑り面の導入による古典土圧論の修正、或は弾性及可塑性理論による地盤の支持力論等過去 30 年を出でざる間に土の力学は一段の進展を示した。

本書は之等現在までに明かにされた土の力学の研究、理論の全般に亘つて簡明要を得たる説明を加へて斯学の現状を明かにすると共に、更に實地応用の便のため數式の係數図表或は土の力学的性質の常數等を豊富に掲載した。応用力学者として數年來直接土の力学の研究に携つて来た著者にして始めてなし得る名著たるを失はない。

唯岩波全書の形式のために紙數に制限せられて説明が極く要點のみに止められた點が多少見受けられるのは初学者にとつての憾みであり、又各種理論の原文獻名を省かれた點は斯学研究者の憾みかも知れない。とまれ小四六版 200 頁を出でざる小冊子を以て一讀士の力学の展望を平明ならしめる本著の出現は斯学研究をを始め廣く土木建築技術者にとつて大きな喜びである。(野坂委員)

## 応用力学 (上卷)

瀧澤和一著

昭. 11. 10. 工業図書株式会社, 1.70 円,

JES "A5" 版 187 頁

本書は上卷を以て固体力学、下卷を以て土性力学、液体力学を平明に説明した初学者用の応用力学教科書である。外力、応力、トラス、梁等何れも図式解法を並用し、數値を與へた例題を多數挿入して説明理解に便じた點中等程度の応用力学学習者に好き教科書、参考書であらう。術語に土木学会新規定のものをを用ひ、附録に 67 題の練習問題とその數値解答を掲載せられ

たのも誠に便である。

(野坂委員)

## 日本都市年鑑 (昭和 12 年用)

昭. 11. 10. 東京市政調査會, 4.5 円, 特價 3.5 円  
(昭. 12. 2. 迄), 菊版 944 頁

本年鑑は日本の都市を對照とせる各種の統計、資料を蒐録せるものにして、現在我國都市問題關係の年鑑としてはかなり多方面に亘り綿密な材料を提供してゐる。殊に本年度のものは本年の第 5 回都市問題會議の議題たる都市の公益企業、都市の保健施設に關する資料が豊富に盛られてゐる。内容は次の如くである。

總説、市域、人口、市會・市役所、都市計畫、土木・建築、道路・道路交通、河川・運河・港灣、航空、通信、國有鉄道、軌道及地方鉄道事業、乗合自動車事業、電氣事業、瓦斯事業、上水道事業、下水道・汚物處分、保健・衛生、市場・屠場、住宅、社會事業、教育、警察・保安、娛樂・歡興、經濟、財政、道府縣

尙附録として都市問題關係主要參考交獻、全國都市一覽図を収めてゐる。(編輯部)

## 図書 (昭. 11. 10.)

寄贈

応用力学 上卷 固体力学 工業図書株式會社  
昭和 9 年度直轄工事業年報及附圖 内務省土木局  
機械工学年鑑 昭和 11 年度版 機械学会  
日立要覽 第 4 版 日立製作所  
アルス工学全集 (鉄道工学, 河川工学, 地質・地震・氣象)  
アルス  
事業報告 昭和 10 年度後期

日本學術振興會學術部

道路行政 春秋社  
アルス工学全集 (河川工学) 宮本武之輔  
土木建築工事材料瀝青乳劑 共立社

## 雜誌 (昭. 11. 10.)

寄贈

仙臺高等工業學校一覽 昭和 11 年 仙臺高等工業學校  
信 號 第 9 卷第 5 號 信 號 會  
日立評論 第 19 卷第 10 號 日立評論社  
實用廣告便覽 明報社  
学 燈 9 月號 丸善株式會社

電力民有官營案の検討 其 8 電 氣 協 會  
 電力國營案を裁く 時事新報社  
 セメントコンクリート道路 No. 41 日本ポルトランドセメント同業會  
 東京土木建築業組合報 第 9 卷第 9 號 東京土木建築業組合  
 沖電氣時報 第 5 號 沖電氣株式會社  
 建 友 第 38 號 建 友 會  
 土 木 工 学 第 5 卷第 10 號 工 業 雜 誌 社  
 セメント界彙報 第 343 號 日本ポルトランドセメント同業會  
 名古屋工業會々報 昭和 11 年第 162 號 名古屋工業會  
 工 学 第 266 號 東京工 学 社  
 日立評論總目次 第 1 卷 1 號~第 16 卷 號 12 號 日立評論社  
 建 設 第 3 號 9 月號 滿洲道路研究會  
 稻 工 會 誌 第 22 號 早稻田高等工学校  
 工業現勢 第 5 卷第 10 號 東京工業大学  
 區劃整理 第 2 卷第 10 號 土地區劃整理研究會  
 動 力 No. 44 日本動力協會  
 工事畫報 10 月號 土木建築工事畫報社  
 Imperial University Calender, 1935-36 東京帝國大学庶務課  
 滿洲電氣協會々報 No. 38 滿洲電氣協會  
 國立公園 第 8 卷第 10 號 國立公園協會  
 エンジニア 第 15 卷第 164 號 都市工 学 社  
 学 報 第 5 卷第 10 號 東京工業大学  
 鑄 物 第 8 卷第 10 號 日本鑄物協會  
 無線資料 第 1 卷第 7 號 東京電氣無線株式會社  
 橫須賀市安浦修築計畫概要 港 灣 協 會  
 北陸山陰兩地方港灣振興調查報告  
 日本ニッケル時報 No. 4 日本ニッケル時報局  
 鐵道技術 11 月號 鐵道技術社  
 駿 工 第 12 卷第 10 號 日本大学駿工會  
 會務彙報 第 58 號 日本土木建築請負業聯合會  
 酸洗設備の設計とモネル, メタル 日本ニッケル時報局  
 電力問題の剔抉 經 綸 會  
 三菱電機 第 12 卷第 7 號 三菱電氣株式會社  
 暹羅協會々報 第 4 號 暹 羅 協 會  
 Demag Nachrichten, Jahrgang X. C. No. 2, Juli, 1936.  
 Demag News, Volume X. C. No. 2, July, 1936.  
 The Journal of the Society of Chemical Industry, Japan.

交 換  
 滿洲技術協會誌 第 13 卷第 90 號 滿洲技術協會  
 日本建築士 第 16 卷第 4 號 日本建築士會  
 水道協會雜誌 第 41 號 10 月號 水 道 協 會  
 道路の改良 第 18 卷第 10 號 道路改良會  
 業務研究資料 第 24 卷 24, 25, 26 號  
 鐵道大臣官房研究所  
 港 灣 第 14 卷第 10 號 港 灣 協 會  
 工業化学雜誌 第 39 編第 464 號 工業化学會  
 都市問題 第 23 卷第 4 號 東京市政調查會  
 建築雜誌 第 50 輯第 617 號 建築 学 會  
 建築と社會 第 19 輯第 10 號 日本建築協會  
 機械學會誌 第 39 卷第 234 號 機 械 学 會  
 鉄 と 鋼 第 9 號 日本鉄鋼協會  
 電氣學會雜誌 第 56 卷第 579 號 電 氣 学 會  
 工 政 第 197 號 10 月 工 政 會  
 建築雜誌 第 50 輯第 618 號 建築 学 會  
 資 源 第 6 卷第 10 號 資 源 局  
 會 報 第 37 卷第 10 號 帝國鐵道協會  
 日本鑛業會誌 第 52 卷第 618 號 日本鑛業會  
 衛生工業協會誌 第 10 卷第 10 號 衛生工業協會  
 熔接協會誌 第 6 卷第 8 號 熔 接 協 會  
 滿洲技術協會報 第 13 卷第 91 號 滿洲技術協會  
 技術, 日本 第 167 號 9 月號 日本技術協會  
 Proceedings American Society of Civil Engineers, September, 1936.  
 Annales des Travaux Publics.  
 A Magyar Mernok-és Epitesz-Egylet Közönlonye, 27~38.  
 Der Gemeindefag, 30 Jahrgang. Nr. 19, Oktober, 1936.  
 購 入  
 Der Bauingenieur, 17 Jahrgang, Heft 37/42. Oktober, 1936.  
 Die Bautechnik, 14 Jahrgang, Heft 41~44, Oktober 1936.  
 Beton und Eisen, 35 Jahrgang, Heft 18~19, September, 1936.  
 Engineering News Record, Vol. 117, No. 11~15, October, 1936.  
 Le Génie Civil, Tome CIX, No. 12~15, October, 1936.